

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2019年12月新刊のご案内

文芸書で担当者さま

世界を読み解く一冊の本 (第6回配本 2019年12月上旬刊行予定)

ボルヘス『伝奇集』 迷宮の夢見る虎

今福龍太 (文化人類学者・批評家、東京外国語大学大学院教授) [著]

四六判上製 / 240頁 本体予価 2,000円 ISBN978-4-7664-2562-8 C0300

ココに注目!

- ・シリーズ「世界を読み解く一冊の本」(全10巻)、第六弾。
- ・諸作品に登場する「虎」を追い、ボルヘスの謎に迫る。

幻想小説の巨匠ボルヘス(1899-1986)が1944年に発表した短編小説集『伝奇集』を、その出自や読書遍歴、視力の喪失といったパーソナルヒストリーとも照らし合わせ読み解く、必読のボルヘス論。ルート・メタファーとしての「虎」を追い、ボルヘスの謎に迫る――。

類書 シリーズを通じては:「100分de名著」シリーズ(NHK出版)  
本書だけでは: 渋沢龍彦ほか『ボルヘスの世界』(新潮社)

営業部からのおすすめポイント

著者の今福龍太氏は、今日のスペイン文学・批評の世界を代表し、これまで数々の「本の本」を執筆されてきた方。そんな今福氏にとって、ボルヘスは、最も重要なくメタ・フィクション作家であり続けています。代表作とパーソナルヒストリーが重なることで、どのような光景が浮かび上がってくるのか。出来上がりにぜひご期待ください!(中島)

※サブタイトルにある「虎」は、ボルヘスが幼少期に様々な本に登場する「虎」に熱狂し、後年、小説を書くようになってからは、自身の作品に度々登場させたことに由来しています。

シリーズ既刊は裏面に掲載! ぜひご確認ください!

ご注文はFAXで! 03-3451-3124

番線	ご注文部数	発行所: 慶應義塾大学出版会	本体予価	部数
新刊委託		今福龍太 著 世界を読み解く一冊の本 ボルヘス『伝奇集』 一迷宮の夢見る虎 ISBN978-4-7664-2562-8 C0300	2,000円	★★★★★

★1つで「500部」を表します

↑ご注文は今すぐFAXで！ 03-3451-3122 ↑

## 「世界を読み解く一冊の本」シリーズ既刊のご案内

番線 返品条件付注文品	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	本体価格
		安田敏朗 著 世界を読み解く一冊の本 <b>大槻文彦『言海』</b> 一辞書と日本の近代 ISBN978-4-7664-2554-3 C0300	2,000 円
	ご注文部数	大川玲子 著 世界を読み解く一冊の本 <b>クルアーン</b> —神の言葉を誰が聞くのか ISBN978-4-7664-2555-0 C0300	2,200 円
	ご注文部数	武田雅哉 著 世界を読み解く一冊の本 <b>西遊記</b> —妖怪たちのカーニヴァル ISBN978-4-7664-2556-7 C0300	2,000 円
	ご注文部数	松田隆美 著 世界を読み解く一冊の本 <b>チョーサー『カンタベリー物語』</b> —ジャンルをめぐる冒険 ISBN978-4-7664-2560-4 C0300	2,400 円
ご注文部数	井田尚 著 世界を読み解く一冊の本 <b>百科全書</b> —世界を書き換えた百科事典 ISBN978-4-7664-2558-1 C0300	2,400 円	